

## 編集後記

●特集1を読みながら、教室は「子どもたちと先生が、協力しながらつくりあげていく場」だと、あらためて感じました。「子どもの力を借りる」という先生の視点は、(子どもたちと先生との間に信頼関係があるのが前提ですが)場に柔らかさをもたらし、子ども同士が協同したり、場に対する責任感を高めたりすることにつながるようです。援助要請できる力は、子ども同様、先生にも求められる力だと思いました。

●書店で『新選組 肅清の組織論』(文春新書)のオビの文言が目飛び込んできました。「殺した『敵』は26人 殺した『味方』は40人!」。近藤勇や土方歳三、沖田総司など剣の達人たちが、赤地に金色で「誠」の文字を染め抜いた旗を持ち、京都の街を練り歩くというステレオタイプな印象しか持っていませんでしたが、グループ内での肅清はすさまじかったようです。グループが持つ光と闇を強く感じました。(こ)

## 次号のお知らせ

### 特集1 子どもの「やる気」を引き出す 小さな工夫

「やる気が欠けている」と感じる子が、どうしてもいるのではないのでしょうか。やる気を引き出す働きかけの中で、あわただしい日常の中でもできる「小さな工夫」に焦点を当てます。

### 特集2 私の10秒・30秒・3分 カウンセリング

1月増刊号『10秒・30秒・3分カウンセリング』(現在は単行本として発行)が好評です。短時間でカウンセリング的にかかわった事例と、その背景にある理論などを紹介していきます。



# 学校教育相談

2017年 平成29年 10月号

定価 800円 (本体 741円)

2017年10月1日発行

●発行所

## ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <http://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史


●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板



- ・この3月まで連載されていた「マルチレベルアプローチ 日本版 包括的生徒指導の理論と実践」を単行本にまとめる編集作業が進行しています。
- ・マルチレベルアプローチを実践した学校では、50名を超えていた徘徊生徒数がゼロになったり、不登校の発生率が大幅に下がったり、学習成績が目に見えて向上したりしています。マルチレベルアプローチは、教師を変え、学校を変え、地域を変え、「だれもが行きたくなる学校」を創る力があるようです。発行まで、もう少々お待ちください。

● 本誌の2017年4月号からの1年間の誌代は12,080円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている  
☆詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索